



今月のテーマ

なみだ  
**旅立ち、涙をぬぐって**

『カムイの大地』

Y289/7



泉田もと

北海道と松浦武四郎』

泉田もと／作 岩崎書店

知らない場所を自分の目で見てみたい——子どもころから好奇心  
あふせい たけしろう  
旺盛だった武四郎は、日本全国を旅した後、北の大地を目指した。

時は江戸時代。当時、「蝦夷地」と呼ばれていた北の大地を「北海  
道」と名づけた松浦武四郎の旅の記録にもとづいたフィクションの物  
語です。壮大なスケールの旅の記録にくわえ、アイヌの人々の文化に  
ついて書かれたコラムもおもしろいですよ。

タイトル	作者	出版社	請求記号
おほ け 『溺れながら、蹴りつけろ』	みなせ 水瀬さら／著	PHP研究所	Y913/ミ
『君の顔では泣けない』	きみじまかなた 君嶋彼方／著	KADOKAWA	Y913/キ
『卒業旅行』	こでまり 小手鞠るい	偕成社	Y913/コ

なみだ  
「旅立ち、涙をぬぐって」の特集本は、

五反田図書館ティーンズ特集コーナーで展示中



**新刊  
紹介**

『こんな部活あります ココロの花 華道部&サッカー部』

やつかすみこ

八束澄子／作 あわい／絵 新日本出版社

Y913/ヤ

入学式の壇上に飾られたカサブランカの蕾。こすれるような音をたてて突然開いた瞬間を目にしてしまった壮太と風花。ふたりはそれぞれサッカー部と花道部に入り、練習に励むことに。お互いを意識し合うふたり…。壮太は県大会に、風花はお花甲子園に出させられることになるが…。